

形式：対面セミナー（配信あり）

補足：【見逃配信】も実施します。当日の受講が難しい場合は見逃配信をご視聴ください（配信期間は10日間程度）。

ジャンル：汎用スキル（QC、ものづくり、ビジネス）

講習会コード： t d s 2 0 2 6 1 2 0 3 r1

「良い資料をつくったのに、本番で上手くしゃべれなかった・・・」という失敗経験のある方は少なくないと思います。本番での話し方や視線の向け方、ジェスチャにも、鉄則や認知科学に基づくテクニックがあります。長年、企業の研究開発に携わり、企業・大学で1000人以上を指導してきた講師が上達のポイントを解説します。

技術プレゼンの鉄則とテクニック【話し方編】

～ 聞き手を納得に導く話し方・ジェスチャ～

講師：東京農工大学 名誉教授 博士（工学） 北原義典 先生
[元 日立製作所 中央研究所 主管研究員]

1981年 広島大学大学院修士課程修了。同年 (株)日立製作所入社、中央研究所配属。音声合成、音声言語、感性情報処理、ヒューマンインタフェースの研究開発や研究室マネジメント、テーマ提案教育、特許化推進マネジメントなどの業務に従事（1986～89年 (株)ATR 視聴覚機構研究所にて聴覚の研究に従事）。1996年 東京大学大学院工学研究科博士号学位取得。博士（工学）。2014年より東京農工大学大学院 工学府産業技術専攻教授。マネジメント研究、消費者行動研究、コミュニケーション研究、技術経営指導、発表・プレゼンテーション指導などに取り組む。2021年3月退官。現在は、東京都立大学で非常勤講師も務める。

●日程 2026年12月3日（木） 13:30～17:00

●受講料（申込プラン）
オンライン受講（見逃配信つき）：22,000円（税込）
※9/11（金）までにお申込の場合、17,600円（2割引）となります

<習得知識>

1. プレゼンの仕方に関する鉄則
2. わかりやすく説得力のある話し方
3. プレゼン時の視線、顔の動かし方
4. プレゼン時のジェスチャのコツ
5. プレゼンの際のあがらない方法

<プログラム>

1. プレゼンの仕方に関する基本と鉄則

- ・プレゼンにおける話し方の3本柱
- ・プレゼンにおける話し方の鉄則
- ・プレゼンに個性を
- ・プレゼンにおける3つの伝達チャンネル
- ・相手に合わせた説明を
- ・プレゼンは対話である
- ・プレゼン時間の基本
- ・3つのバージョンを用意しよう
- ・技術を形にして見せる

2. このように話せば伝わる

- ・論理的に話すことの重要性
- ・相手が頭に絵が描けるように話す
- ・たとえて話す
- ・書き言葉で話さない
- ・専門用語はこう使う
- ・声の大きさと速さ
- ・プロソディで表現力をつける
- ・上手い人は視線、顔をこう動かす
- ・さりげないジェスチャを
- ・指示棒、ポインタの使い方

3. プレゼン実践に際して

- ・残念ながら外見が好感をもたらす
- ・芝居を演じると思っただけで割り切る
- ・あがらない方法
- ・聴衆の反応をみる
- ・単調にならない工夫
- ・時間通りにプレゼンを終わらせるには
- ・オンラインプレゼン
- ・プレゼンを刷り込む

<講義概要>

「プレゼンの基本を身につけたい」、「開発技術や製品の価値をわかりやすく伝えるコツを知りたい」、「社内の技術報告では、何をどのように説明すれば納得してもらえるのかわからない」など、プレゼンでの悩みをもつ方は少なくないと思います。プレゼンを行う際には、その鉄則を押ささえればその効果は確実に出ます。講師は、長年にわたり企業の研究開発に携わり、大学でも研究開発マネジメントの講義を担当するなど豊富な経験を有しています。特にプレゼンスキルのについては、企業及び大学で1000名以上を指導してきており、これら体験に基づいた技術プレゼンスライド作成からプレゼンそのものの基本までの各種テクニックをご紹介します。本セミナーは、筋の通った魅力的な技術プレゼンスライドの作り方（別講座）と、説得力のある話し方（今回の講座）、とに分けて実施します。セットでの受講、片方のみの講座の受講もどちらも可能です。

今回の講座では、実際にプレゼンを行う際の、話し方、表現力のつけ方、視線の配り方、あがらない方法、時間内に終わる方法などについて具体的かつわかりやすく解説します。表現豊かで説得力あるプレゼンスキルを身につけたいと思われる皆様のご参加をお待ちしております。

<セット受講割引のご案内>

本講座と11/26『技術プレゼンの鉄則とテクニック【スライド作成編】』をセットでご受講の場合、本講座を5000円割引でご案内させていただきます。

<お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）


FAX
03-6261-7924

申込講座	2026/12/3 技術プレゼンの鉄則とテクニック【話し方編】	申込プラン (複数ある場合)
会社名※		
所在地※ <small>(請求書等の送付先)</small>	〒	
参加者①	氏名※	TEL※
	所属※	FAX
	Email※	役職
	会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)
参加者②	氏名※	TEL※
	所属※	FAX
	Email※	役職
	会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)
支払方法※	<input type="checkbox"/> 銀行振込（紙請求書） <input type="checkbox"/> 銀行振込（PDF請求書） <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する	
支払予定日※	<input type="checkbox"/> [] 月 [] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する	
備考※		

※【個人情報の取扱いについて】 ご記入された個人情報については、当社規定の「個人情報の取扱い」に基づき、適切に管理・運用いたします（詳細 https://www.tech-d.jp/privacy/apply_privacy.pdf）。

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先： entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普） 0 9 7 3 5 2 2
名義	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ先	名称	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住所	〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-12-15 九段大和ビル 3 階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合せ）		